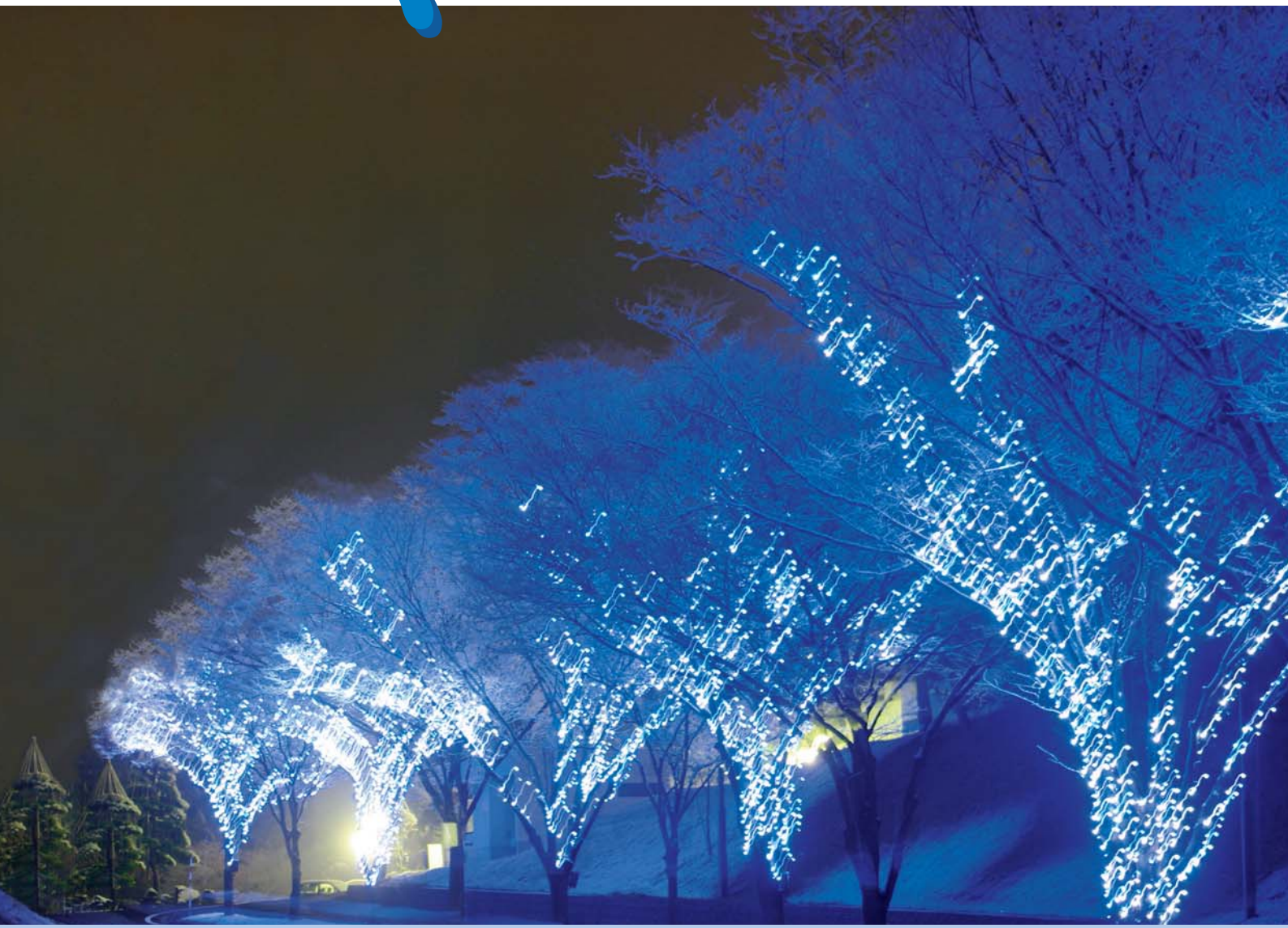
学校法人ノースアジア大学広報

さくら

SAKURA

2008.12 December No. 217



CONTENTS

02／ 地域・大学間の連携進む
03／ 模擬裁判／街づくり講座
04／ 逢星祭／次代を担う君たちへ
05／ 高校トピックス
06／ 幼稚園・保育園トピックス
07／ 入学試験ガイド
08／ シティカレッジレポートほか

五城目町観光協会と提携　相互の資源を有効に活用

10月15日、五城目町の観光施設五城館で、伊藤萬治郎五城目町観光協会会長と小泉健本法人理事長が「観光に関する連携協定」に調印しました。

伊藤会長から「大学にある知識やノウハウを活用し、活力のある町になるように、観光を通して支援したい」と挨拶がありました。

また、小泉理事長は連携協定締結のお礼を述べた後「実社会に応じた教育を行う上でも五城目町観光協会との連携はとても心強いことです。今後も、観光産業に寄与できる人材の育成に努めたい」と述べました。

調印式終了後、野口秀行経済学部教授による記念講演が行われ、今後の経済状況と社会の背景を交えて「観光産業は、１次から３次までの産業が交じり合っており、それを乗り越えるプロフェッショナルな人材が必要である。その人材育成のため、本学では充実した教育を行っているので期待してほしい」と話しました。

この連携協定締結後、10月25日には観光学科生らが五城目町観光協会祭に参加し、あわせて朝市を見学しました。

参加した学生からは、「朝市に活気があって驚いた。ほかの市町村でも工夫して開催できたらよいと思う」と感想を話しました。

大館市と包括連携　地域の医療福祉・文化の向上に

秋田看護福祉大学は10月30日、大館市との連携協定を結びました。この連携により、医療福祉の分野で人材活用や情報交換、施設の相互利用などを行ないます。

締結式は、大館市内のホテルで行われ、小畑元・大館市長と佐々木英忠・秋田看護福祉大学長が協定書に調印しました。

看護福祉大では、大館市が保健、医療、福祉の分野で抱える問題の解決に連携して取り組み、また公開講座などで市民の知識向上を目指します。大館市では市立総合病院などで学生の看護実習を優先して受入れます。

佐々木学長は、現在、大学が進めている脳卒中と塩分摂取量の関連性の研究に触れ、「啓発活動で脳卒中を減らすために寄与したい」と述べました。

また、小畑市長は「地域社会の医療福祉・文化の向上を進めるうえで、大学の持つ高度なノウハウや優れた人材の効果に期待している」と述べました。

秋田県内８高等教育機関が連携　プロジェクト４Ａ「秋田戦略学」がスタート

このほど本学を含む秋田県内８高等教育機関が共同で実施する戦略的大学連携支援事業プロジェクト「４Ａ」―連携による知のベイス構築と「秋田戦略学」の展開―　が平成20年度戦略的大学連携支援事業として文部科学省から承認されました。今後３年間、県内８高等教育機関が共同で、秋田に根ざした研究プロジェクトを中心に推進していくこととなります。

12月６日には、このプロジェクトのスタートとして西木正明秋田大学客員教授による特別講演とプロジェクト４Ａの参加機関（大学、短大、高専）の「学長フォーラム」が行われ、本学から小泉健理事長・学長が参加しました。

はじめに代表校の吉村昇・秋田大学学長が「教育機関の連携を図る意味でこのプロジェクトを開始できてよかった。プロジェクト最終年には県内全ての高等教育機関が参加できることを期待している」と開催のあいさつ。フォーラムの中で小泉理事長・学長は「秋田県が他の地域から選ばれる県にならなければならない。そして大学を中心とした取り組みならば、利害が無く純粋に秋田の地域活性化を考えていくことができる」と各教育機関の特色を生かした取組みが必要であることを述べました。

特別寄稿

次代を担う君たちへ

君は、自分の生きる意味をどう考える？

防衛省　自衛隊秋田地方協力本部
本部長　三 浦 博 安

人は、生まれた時から家族の愛情に育まれ、様々な人との関わりの中に生きてきたはず。まず自分が、社会の中で生かされていることを知ろう。蟻や蜂が共同して巣を守り、子を育てるように、運命共同体としてのコミュニティーを形成して「種の保存」を実現しようとする生命のプログラムは、人間の本能にも宿されているように思う。

長い時間軸の上にある今、学生諸君は先人から引き継がれた社会の中で育てられている。それは、これからの社会をより豊かでより安全な社会へ発展させ、次代へ申し送るための力を蓄えるためなのだ。

将来、如何なる職業に就こうとも、自分が社会のために生きることを忘れないで欲しい。家族から故郷へ、母国へと社会に対する愛情をどこまで広げられるか、学生諸君の可能性は無限に広がる。「自分を育ててくれた社会に何を恩返しするか？」そう考えた時、自然とみなぎる力を感じないだろうか？エネルギーに満ちた学生諸君の未来にエール！

【プロフィール】

氏　　名　三浦　博安
階　　級　１等空佐
出　　身　北海道赤平市
生年月日　昭和36年８月22日
主要経歴　昭和55年４月防衛大学校に入校
　　昭和59年４月自衛隊入隊
　　平成19年４月現職

裁判員の評議場面がメイン

模擬裁判を実施

11月15日、本学古田記念講堂で第17回模擬裁判が行なわれました。今回は、「殺人事件」を題材に裁判員制度を意識して、その評議に焦点をあてた内容で実施しました。

この公演は、脚本から演技まで全てを法学部の学生たちで作り上げており、内容の充実を図るため、教員の指導を受けながら何度も見直して10月下旬に完成。それと平行して夜遅くまで脚本や演技などのチェックを重ねて当日を迎えました。

題材となった「殺人事件」は、被告となる男が些細な口論をきっかけに親しい友人を刺してしまった事件。殺意の有無が争点で殺人罪か傷害致死罪かが問われ、判決は殺人罪で懲役６年が言い渡されました。

今回、実行委員長を務めた法学部３年・渡邉徳義さんは、「まもなく裁判員制度が施行される。来年はさらに裁判を忠実に再現してもらいたい」と後輩たちへ期待を寄せました。

街づくり講座

青森市でフィールドワーク
コンパクトシティへの取り組みを知る

11月15日、「学生による街づくり講座」の一環として、国内で先進的なまちづくりの取り組みを行なっている青森県青森市でのフィールドワークなどを行ないました。

始めに青森県の越田昌樹氏から、青森市のコンパクトシティへの取り組みについて、現状としてこれまで具体化した整備推進策と今後の課題などを説明していただきました。

その後で行なわれたフィールドワークでは、本学経済学部の野口秀行教授が秋田市の中心市街地のまちづくりとの違いを比較しながら説明をしました。実際に商店街や通りなどを歩いて、その様子を撮影し、秋田市との違いを実感していました。また、同行した越田氏に積極的に事業内容や市民活動について聞く学生の姿もありました。

秋田看護福祉大学

逢星祭 ～日々笑進～開催

10月25日、26日両日に秋田看護福祉大学の大学祭「逢星祭」が行われ、学生の父母や地域の方々など多くの方が訪れました。

大学祭では、学生たちの学習成果発表や看護体験コーナー、また教員による介護予防講座なども行なわれ、大学の特性を生かしたものとなりました。このほか、ヨサコイ演舞、大館神明社「田豊講」、ノースアジア大学竿燈会による竿燈演技に多くの拍手がありました。このように地域と大学が一体となって行った催しに、昨年以上の賑わいを見せていました。

プログラムの１つである「看護学科生の卒業研究発表会」では、障がいを持つ子どもと母親をテーマに調査研究したことを発表した折田俊平さん（看護学科４年）から話を聞きました。

―この研究を行うきっかけを教えてください。

研究テーマ「ダウン症候群の子どもを持つ母親の障害受容に関わる要因」

小学生の頃、ダウン症候群の子どもたちと触れ合う機会があり、彼らは心がとても優しく、１人ひとりが生き生きしていたことを覚えています。

このことを多くの人に知ってもらいたいと思い、研究テーマに選びました。

―今後、この研究をどのように生かしたいと考えていますか

調査を行う中で、ダウン症候群の子どもを持つ母親の会に参加しました。会の立ち上げ当初から周囲の理解を少しずつ得て、支援を受けるようになった話など経緯と現状を聞くことができ、また、子どもたちと触れ合い、小学生の頃と同じ感覚を得られました。

今後は、この経験を生かして医師や支援する人たちとともに、ダウン症候群の子どもたちにも優しく、そして生活しやすい環境づくりに携わりたいと考えています。

中・高校生を対象とした健康教育活動

～ピアカウンセリング（仲間相談活動）・ピアエデュケーション（仲間教育）～

秋田看護福祉大学「B ♥ STARピアサークル」

12月６日、秋田拠点センターアルヴェで、秋田看護福祉大学のピアサークルがピアルーム「赤い絆～あなたと大切な人を守るために～」を開催し、秋田市内の中・高校生約30人が参加しました。

この事業は12月1日の世界エイズデーにちなみ、思春期の中・高校生たちに同世代の学生たちが、手作りの資料をもとにした説明やクイズラリーを通じて「妊娠・避妊」「HIV／エイズ・性感染症」「デート DV」などに関してピアカウンセリング、ピアエデュケーションを行うものです。

サークルに所属し、今回ピアカウンセラーを務めた杉沢文子さん（看護学科３年）は、「ピアルームでは、自分と相手の将来にとって大切な性に関する正しい知識を持ってもらいたいと思います。私たちもピアカウンセリングの活動をするために専門的なセミナーを受講し、確かな知識を身につけました。また、実際にピアカウンセリングを行なうことで自分の考えだけでなく、他の人の考え方を受け入られるようになりました。目指している助産師の仕事に役立つと思っています」と話してくれました。

秋田看護福祉大学では平成17年度から北秋田地域振興局大館福祉環境部の事業委託（「いきいき北秋田 思春期ヘルスサポート事業」）を受けて、ピアサークルがこのような活動を行っています。今年度の活動としては、秋田市と大館市で４回ピアルームを開催し、また、大館市内の高校２校でピアエデュケーション（約90分）の出前講座も行いました。

サークルメンバーは、日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会からピアカウンセラー養成者として認定を受けている岩間薫・秋田看護福祉大学准教授（サークル顧問）から指導を受けて、ピアカウンセリング活動にあたっています。

明桜高校で「エリア選択コース」を再編

「文理」「総合研究」の2コースで教育レベルの底上げ

明桜高校では、生徒一人ひとりの科目習熟度を高める充実した教育体制を目指し、平成21年度から「エリア選択コース」を「文理コース」、「総合研究コース」として新たにスタートします。

「文理コース」は、これまでの「アドバンスエリア」にあたるもので、従来の特別進学コースと同じ教育内容に変更します。

また、「総合研究コース」は生徒が選択した科目を中心に、関連する内容を学んでいきます。各エリアで行っていた実習中心の教育内容から講義中心の内容に切り替えます。

各コースの特色は次のとおりです。

文理コースの特色

現在の「アドバンスエリア」の教育内容を一段階引き上げ、現在在学する高校２・３年生の「特別進学コース」と同じ授業時間数に改めて特別進学コースに準ずるコースに位置づけます。授業科目への習熟を高めて国公立及び私立大学への進学実現を図ります。

エリア選択コースの再編

平成20年度		平成21年度
アドバンス	→	文理コース
スポーツアスリート ビジュアルアーツ 福祉ライフ 情報ビジネス 国際コミュニケーション	→	総合研究コース

総合研究コースの特色

１年次は「文理コース」と同じ授業ですが、２年次からは、設定された６つの研究科目の中から、「自分の得意とする科目」あるいは「もっと知りたい科目」を一つ選びます。自分が選択した科目の内容を深く理解していく中で学びの「核」を確立します。その核となる科目から関連する科目へと学習の範囲をひろげて総合的に学ぶ意欲を高めることを狙いとします。

＜６つの研究科目＞　「国語研究」、「公民研究」、「数学研究」、「理科研究」、「外国語研究」、「情報研究」

＜表現研究＞　自分の考えを文章などに表す力や論理的な思考力を高めることを目指しています。

※表現研究は、文理コースも開講します。

特別進学コース

難関大学、医歯薬を中心とする難関学部への進学を目指します。８時間授業、週６日制で２年次までにすべての受験科目の履習を終えます。３年次には受験対策と理解を深めたい科目研究に重点を置きます。

海外研修旅行で中国へ

中国のさまざまな面を発見

明桜高校の生徒や教職員など合わせて317名が、10月17日から４日間の日程で海外研修旅行として中国の天津市と北京市を訪れました。

2001年以来となる中国への研修旅行では、万里の長城や故宮博物院など世界文化遺産に登録されている観光地４ヵ所を見学したほか、北京市内で雑技鑑賞などをして中国の文化を体験しました。

この研修旅行に参加した三浦生子（２Ｄ）さんは、「万里の長城や故宮博物館については事前にインターネットや本で構造や時代背景を調べていきましたが、実物を目にし、その壮大さに“百聞は一見にしかず”とはこのことだと思いました。嬉しかったのは、買い物の際に学習した中国語が通じたことで外国語を学ぶ楽しさを実感しました」と感想がありました。

初の明桜祭を開催

１人ひとりの輝きを大切に

明桜高校となって始めての学校祭が11月１日に行なわれました。今回のテーマは『華爛漫～Brightness』で、生徒１人ひとりが持つ輝きで明るい学校祭にしようという思いが込められました。

体育館では吹奏楽部のマーチングが行なわれ、息の合った演奏を披露。教室では部・同好会やクラスの展示があり、観客が見入っていました。また屋外でも女装男装コンテストなど多くのイベントが行なわれ、集まった観客を楽しませました。

実行委員の金泰希さん（２Ｈ）は、「これまでの来場者から「クラス展示などが点在していて不便」という指摘があり、お年寄りの来場者のことも考えて、展示を校舎の１、２階にまとめました。また他校の文化祭を見て周り、人を集めて盛り上げるイベントを研究しました。明桜高校として初の学校祭だったことから３年生も積極的に関わってくれました。一般の生徒もとても協力的でした」と語ってくれました。

吹奏楽部定期演奏会

クラッシック・ポップスなど20曲を演奏

11月３日、秋田市民文化会館大ホールで明桜高校吹奏楽部の定期演奏会が開催されました。

定期演奏会は、２部構成で行われ、１部は、明桜高校吹奏楽部の委託作品「ＥＬＹＳＩＯＮ」（エリシュオン）をはじめ、山形交響楽団首席演者（トランペット）の井上直樹氏と共演した「トランペット協奏曲 変イ長調」など４曲を演奏しました。

２部は、リラックスした雰囲気の中でカーペンターズメドレーや「シング・シング・シング」などのポップスを20曲演奏し、会場からの手拍子と一体なった盛り上がりを見せていました。

のびのび幼稚園・保育園／さくら幼稚園 園祭

のびのび幼稚園・保育園

11月1日にのびのび幼稚園・保育園祭が行なわれ、園児たちが歌や劇、お遊戯を発表しました。

始めに保育園児たちの発表があり、曲に合わせて楽しそうに身体を動かしたり、ダンスを踊ったりしました。

幼稚園児たちの発表では元気いっぱいにダンスを踊ったり、ポーズを決めたりと保護者の皆さんを楽しませました。

劇や劇遊戯では、それぞれのセリフをしっかりと話す姿に大きな拍手が送られました。なかでも年長児の劇「スイミー」では、動きやセリフに子どもたちの考えやひらめきが生かされ、子ども達の成長が感じられるとても良い機会となったようです。

さくら幼稚園

11月８日には、さくら幼稚園で園祭が行なわれました。

園児たちは、これまで幼稚園で覚えた歌や劇、劇遊戯を披露し、保護者の皆さんを楽しませました。

劇遊戯では、それぞれの歌やセリフをしっかりとこなす姿に子ども達の成長が感じられ、大きな拍手が送られました。

最後に園児全員が観客を囲んで「まつぼっくり」「北風小僧の寒太郎」を歌い、会場は寒さを吹き飛ばす元気いっぱいの歌声に包まれました。

のびのび幼稚園

勤労感謝の日・職場慰問

毎日のお仕事ごくろうさまです

のびのび幼稚園では園児たちが勤労感謝の日にちなみ、11月19日から21日にかけて職場慰問を行ないました。

年少組は秋田市内のデイサービスセンターを訪問。

かわいいダンスを披露した後「おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気でね」とクリスマスリースをプレゼントしました。

年中組は茨島交番へでかけ、おまわりさんに「いつも私たちを守ってくれて、ありがとうございます」と挨拶をし、もみの木のクリスマス飾りをプレゼントしました。

年長組は秋田消防署と秋田消防署新屋分署を訪問しました。大きな消防車に乗せてもらったり、消防士さんの着ている防火服を着せてもらったりしました。そこで日頃の感謝の気持ちを伝え、折り紙で作ったメダルをプレゼントしました。

さくら幼稚園

お正月に向けて「もちつき会」

あんこもち、きなこもちいっぱい食べたよ

さくら幼稚園で12月10日、もちつき会が行われました。年長園児は年中・年少園児から「えいやさ、よいやさ」とかけ声をかけられながら、元気にもちつきを楽しみました。

園児はきねを重そうに持ち、おもちを目掛けて力いっぱい振り下ろしていました。出来上がったおもちは、「あんこもち」や「きなこもち」をたっぷりつけたり、また「つゆもち」にして食べました。

もちをついた園児は「きねは重かったけど頑張ったよ」と満足そう。また、「おもちはきなこもちが大好きなんだ」と喜んでいました。

この行事は日本の伝統文化に親しんでほしいと毎年開いているものです。

2009年度　入学試験ガイド（一般・学力試験ほか）

ノースアジア大学入試ガイド（経済学部・法学部）

一般入学試験

区分	募集人員 経済	マネジ	法律	観光	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	試験内容	
A方式 ※奨学生	30	8	24	10	1／8(木)～1／21(水)	1／25(日)	青森・大館・秋田・横手 盛岡・仙台・山形・郡山	1／29(木)	①国語総合（古文・漢文を除く） 英語Ⅰ・Ⅱ ＜1科目選択＞ ②日本史B、世界史B、地理B、政治・経済、現代社会、数学Ⅰ・A、簿記 ＜1科目選択＞	面接
B方式	10	4	10	5	2／2(月)～2／18(水)	2／22(日)	大館・秋田 横手・仙台	2／26(木)		
C方式	10	3	7	2	3／2(月)～3／16(月)	3／20(金)		3／26(木)		

※奨学生を希望する者は試験成績により決定する。

センター試験利用入学試験

区分	募集人員 経済	マネジ	法律	観光	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	試験内容
前期	10	3	10	5	1／9(金)～1／30(金)	1／17(土)～18(日) ※大学入試センター試験日	－	2／13(金)	①国語（近代以降の文章のみ）、外国語（英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語）［リスニングを除く］＜1科目選択＞ ②地理歴史「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、公民「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、数学「数学Ⅰ・数学A」、「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」＜1科目選択＞
後期	5	3	5	4	3／2(月)～3／16(月)			3／26(木)	

■センター試験利用入試（前期・後期）は、本学独自の個別学力検査等は行いません。

社会人入学試験

区分	募集人員 経済	マネジ	法律	観光	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	試験内容
Ⅰ期	2	1	1	1	~~8／21(木)～9／3(水)~~	~~9／7(日)~~	秋田	~~9／11(木)~~	面接
Ⅱ期					~~9／19(金)～10／8(水)~~	~~10／12(日)~~		~~10／16(木)~~	
Ⅲ期					~~10／10(金)～10／29(水)~~	~~11／2(日)~~		~~11／6(木)~~	
Ⅳ期					~~11／4(火)～11／19(水)~~	~~11／23(日)~~		~~11／27(木)~~	
Ⅴ期					~~11／27(木)～12／10(水)~~	~~12／14(日)~~		~~12／18(木)~~	
Ⅵ期					1／8(木)～1／21(水)	1／25(日)		1／29(木)	
Ⅶ期					2／2(月)～2／18(水)	2／22(日)		2／26(木)	
Ⅷ期					3／2(月)～3／16(月)	3／20(金)		3／26(木)	

外国人留学生特別入学試験

区分	募集人員 経済	マネジ	法律	観光	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	試験内容
Ⅰ期	2	2	2	2	~~8／1(金)～9／30(火)~~	~~10／12(日)~~	秋田※	~~10／16(木)~~	面接・書類審査
Ⅱ期					~~10／1(水)～11／28(金)~~	~~12／14(日)~~		~~12／18(木)~~	
Ⅲ期					12／1(月)～1／30(金)	2／22(日)		2／26(木)	

※その他、本学が指定する会場で行う場合がある。

秋田看護福祉大学入試ガイド

福祉学科（届出予定）

区分		定員	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	試験科目
一般入学試験	前期	8	1／13(火)～1／27(火)	2／1(日)	大館市（秋田看護福祉大学） 秋田市（ノースアジア大学） 仙台市	2／5(木)	必須（2科目）国語（国語総合・国語表現Ⅰ「近代以降の文章」）、英語
	後期	3	2／16(月)～3／2(月)	3／5(木)	大館市（秋田看護福祉大学）	3／10(火)	選択（1科目選択）数学Ⅰ・数学A、生物Ⅰ、化学Ⅰ、日本史B、世界史B、政治・経済

区分		定員	出願期間	試験日	個別検査	個別検査科目	個別検査日	個別検査実施場所	合格発表日	試験科目
大学入試センター試験利用入学試験	前期	7	1／19(月)～2／3(火)	1／17(土)～18(日) ※大学入試センター試験日	なし	－	－	－	2／16(月)	※本学が指定する「大学入試センター試験」の教科・科目及び本学における配点表参照
	後期	3	2／23(月)～3／9(月)		あり	面接	3／16(月)	大館市（秋田看護福祉大学）	3／19(木)	

区分	定員	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	試験科目
社会人入学試験	若干名	1／13(火)～1／27(火)	2／1(日)	大館市（秋田看護福祉大学）	2／5(木)	小論文、面接（個別）

看護学科

区分		定員	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	試験科目
一般入学試験	前期	15	1／13(火)～1／27(火)	2／1(日)	大館市（秋田看護福祉大学） 秋田市（ノースアジア大学） 仙台市	2／5(木)	必須（2科目）国語（国語総合・国語表現Ⅰ「近代以降の文章」）、英語
	後期	5	2／16(月)～3／2(月)	3／5(木)	大館市（秋田看護福祉大学）	3／10(火)	選択（1科目選択）数学Ⅰ・数学A、生物Ⅰ、化学Ⅰ

区分		定員	出願期間	試験日	個別検査	個別検査科目	個別検査日	個別検査実施場所	合格発表日	試験科目
大学入試センター試験利用入学試験	前期	7	1／19(月)～2／3(火)	1／17(土)～18(日) ※大学入試センター試験日	なし	－	－	－	2／16(月)	※本学が指定する「大学入試センター試験」の教科・科目及び本学における配点表参照
	後期	4	2／23(月)～3／9(月)		あり	面接	3／16(月)	大館市（秋田看護福祉大学）	3／19(木)	

区分	定員	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	試験科目
社会人入学試験	若干名	1／13(火)～1／27(火)	2／1(日)	大館市（秋田看護福祉大学）	2／5(木)	小論文、面接（個別）

秋田栄養短期大学入試ガイド

栄養学科

区分		募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	試験内容
学力入学試験	A方式	15（男・女）	1／8(木)～1／21(水)	1／25(日)	秋田・盛岡・仙台・山形	1／29(木)	国語総合・化学Ⅰ・生物Ⅰ（1科目選択）、面接
	B方式	5（男・女）	2／2(月)～2／18(水)	2／22(日)	秋田	2／26(木)	国語総合、面接
	C方式	5（男・女）	3／2(月)～3／16(月)	3／20(金)		3／26(木)	小論文、面接
社会人入学試験	社会人	若干名（男・女）	2／2(月)～2／18(水)	2／22(日)	秋田	2／26(木)	小論文、面接

紙面の都合上、出願資格を割愛しています。昨年度と変更になった区分がありますので、入学試験に関する詳細については下記までお問い合わせ下さい。

［ノースアジア大学・秋田栄養短期大学］入試広報課　TEL 018-836-1342　E-mail nyushi@nau.ac.jp

［秋田看護福祉大学］学務課入試係　TEL 0186-43-6510　E-mail wwwadm@well.ac.jp

第１回ノースアジア大学文学賞

３部門から最優秀賞、優秀賞あわせて、11作品を選出

第１回ノースアジア大学文学賞授賞式を10月25日、秋田市内のホテルを会場に開催しました。

この文学賞には県内外から200を超える応募作品が寄せられ、最優秀賞に能登屋翔太君＝高校生の部課題作品（明桜高３年）、斉藤慧未さん＝同自由作品（同）、田村昭子さん＝大学生・一般の部（秋田市）が選ばれました。

授賞式では、小泉健学長が「まだ知名度の低いものではあるが、200を超える作品の応募をいただいた。心情が伝わる、風景が見えるような素晴らしい作品が数々あった」とあいさつし、受賞者に賞状と記念品を贈りました。

続いて審査員を代表して内館氏が、「第一回目としては作品の粒が揃っていたと思う。文章の冗長化を避け、テーマを絞ること。１つのテーマに沿って構成をしっかり組み立てて、次回はさらに良い作品を書いてほしい」と講評しました。

受賞者と受賞作品については次のとおりです。

＜第１回ノースアジア大学文学賞 受賞者＞

高校生課題作品 最優秀賞
「仕事と生きがい」能登屋 翔太　私立明桜高等学校　３年

高校生自由作品 最優秀賞
「少年シンドローム」斉藤 慧未　私立明桜高等学校　３年

大学生・一般　最優秀賞
「韓国で出逢った老婦人」田村 昭子（秋田県秋田市）

高校生課題作品 優秀賞
「出会い」三澤 亜希子　私立明桜高等学校　３年
「My Way of Life～患者が笑顔になれる瞬間を目指して～」
熊谷 勝由　秋田県由利工業高等学校　３年

高校生自由作品 優秀賞
「転機から夢へ、そして目標へ」佐藤 志保　私立明桜高等学校　２年
「おばぁちゃんっこ雑記」石井 亜実　秋田県立新屋高等学校　１年

大学生・一般 優秀賞
「やつめうなぎ」福田 健（秋田県秋田市）
「ペトルス」広瀬 早紀（北海道札幌市）
「父の手」渡部 栄子（秋田県秋田市）
「私、おじいちゃんの膝の上。」
髙橋 真理愛　秋田看護福祉大学看護学科　１年

福岡政行氏 講演会「岐路に立つ日本の政治と経済」を開催

政治の再編・金融不況などユーモア交え

11月４日、本学40周年記念館271教場を会場として客員教授福岡政行氏による講演会を開催し、一般、学生・教職員合わせて330名が参加しました。

「岐路に立つ日本の政治と経済」と題した講演は、米証券会社リーマンブラザースの破産に始まった金融不況が、日本の人口減少と交じり合ってボディーブローのように影響する。この不況が日本経済に及ぼす影響として、企業の合併・統合が進むことなどが考えられると話しました。

また、内閣支持率と選挙の時期・経済不況、政界の再編の動き、アメリカ大統領選後のアメリカと日本との関係を鋭い分析の中にユーモアを交えて話しました。

参加した人たちは、講演のポイントをメモしたり、終了後に質問するなど熱心に受講していました。

▪▪▪▪ 国民体育大会「チャレンジ！おおいた国体」で学生、生徒が健闘 ▪▪▪▪

９月27日から10月７日にかけて第63回国民体育大会「チャレンジ！おおいた国体」が行なわれました。

この大会では明桜高校３年の高橋功紀さんがレスリング［少年］男子フリースタイル60キロで３位に入賞し、10月８日、その報告に小泉健理事長を訪れました。

また、ノースアジア大学４年の佐々木優さんもカヌー［成年男子］スラローム・カヤックシングル（15ゲート）で３位に入賞。同スラローム・カヤックシングル（25ゲート）でも４位と好成績を収めました。

このほか本学ＯＢの佐々木翼さん（仙北市教委）が、カヌー［成年男子］ワイルドウオーター・カヤックシングル（スプリント）で準優勝と健闘しました。

インフォメーション

皆様のご参加をお待ちしています。お申し込み等についてのお問い合わせは、下記の【お問い合わせ先】まで

ノースアジア大学ニューイヤーコンサート

【日時】2008年12月27日㈯　13：30～16：00
【場所】秋田県民会館
【出演】秋田吹奏楽団
ノースアジア大学・秋田栄養短期大学吹奏楽部
明桜高等学校吹奏楽部

☆クラシックからポップスまで、３つの吹奏楽団がそれぞれの良さをブレンドし、心に響く演奏をお届けします。皆さんが楽しい気持ちで新年を迎えられますように!!

民俗学講演会・パネルディスカッション
ナマハゲの過去・現在・未来を探る ―男鹿のナマハゲ行事から―

【日時】2009年１月８日㈭　13：00～15：45
【場所】明徳館ビル２階　カレッジプラザ講堂

【講師・コーディネーター】
鎌田 幸男氏　本学総合研究センター 雪国民俗館名誉館長／同センター 教授／附属のびのび幼稚園・保育園園長 附属さくら幼稚園園長／秋田県民俗学会会長

【パネリスト】
竹内 信彦氏　真山神社宮司／日本海域文化研究所 理事長
石郷岡 千鶴子氏　秋田県民俗学会 事務局長
平 辰彦氏　本学総合研究センター雪国民俗館館長代理 秋田栄養短期大学 准教授

☆男鹿のナマハゲ行事は、国の重要無形民俗文化財に認定されている男鹿の代名詞的存在。本講演とパネルディスカッションでは、過去の恐いナマハゲ、変遷してきた現在のナマハゲ、そして観光などとの関わりから、今後どのような歩みをするのか考えてみたい。

【お問い合わせ先】
ノースアジア大学総合研究センター事務課
〒010-8515 秋田県秋田市下北手桜字守沢46－１
TEL 018－836－4531・6592　FAX 018－836－6530

さくら SAKURA No.217
平成20年12月25日 編集・発行 理事長総室 〒010-8515 秋田市下北手桜字守沢46-1 Tel. 018-836-6527 Fax. 018-836-3321 URL. http://www.nau.ac.jp/